

不適合情報

2024年9月3日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋～補助建屋間トレンチの所内蒸気戻り系ストレナーードレン弁に、微少なシートパスを確認した。ドレン配管に止水キャップを取り付けし閉塞。当該ドレン弁を点検・修理。	2024/08/28	
2	1号機	CVケーブル(電力ケーブル)東側トレンチ(屋外)排水槽ポンプ運転時に、空気抜き配管から水が噴出していることを確認した。調査の結果、当該配管の腐食によるものと判明。養生テープにて仮復旧済み。当該配管を修理。	2024/08/27	
3	1号機	海水熱交換器建屋給気/排気ルーバ防潮板の排水口逆止弁に、腐食を確認した。当該逆止弁を修理。	2024/08/28	
4	1号機	原子炉建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/08/29	
5	4号機	中央制御室において、原子炉建屋原子炉棟制御棒駆動機構水圧制御ユニットエリアの放射線レベル高警報が発生/解除を繰り返していることを確認した。当該エリアでモニタに影響を与える作業が行われていないことを確認。警報が継続したことからエリアモニタでの測定を停止し代替測定を実施。当該事象の原因を調査。なお、他のモニタに異常がないことを確認済み。	2024/08/28	
6	5号機	軽油タンク泡消火設備点検の泡放出試験において、泡原液貯蔵タンク配管に微小な孔の発生を確認した。補修材および養生テープにて仮復旧。なお、化学消防車、泡備蓄車の配備により消火機能に影響なし。当該配管を交換。	2024/08/29	